



2018年4月10日

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 芳井敬一
大阪市北区梅田 3-3-5

**■生産現場の職場環境支援
ロボットスーツ「HAL®腰タイプ作業支援用」を全工場に導入**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：芳井敬一）は、2018年4月10日より、CYBERDYNE株式会社（本社：茨城県つくば市、CEO：山海嘉之、以下：サイバーダイン社）が開発・製造するロボットスーツ「HAL®腰タイプ作業支援用」※1を全国9工場に計30台導入し、技術者の作業負担を軽減します。

昨今、職方不足・高齢化が進む中、当社では工場で働く協力会社の職方確保に向けて、職場環境整備に注力してきました。建物面では、2013年2月、熱中症や熱ごもりなどの防止のため、老朽化した奈良工場や竜ヶ崎工場を次世代環境配慮型工場「D's SMART FACTORY（ディーズ スマート ファクトリー）」に建替え、工場作業者の労働環境改善のための設備を導入しました。制度面では、協力会社の新卒技能者の採用・育成を支援するとともに、若年技能者育成のための資金を補助。さらに、2017年10月より技能者のモチベーション向上と施工体制強化を図るべく優秀技能者に月額3万円、上級技能者に月額1万円を支払う「技術者支援金制度」を導入するなど、生産現場の職場環境支援を継続してきました。

そしてこのたび、工場で働く職方の労働環境整備に向けて、「HAL®腰タイプ作業支援用」を導入することとなりました。本製品は、コンパクトな軽量モデル（約3kg）のため、装着したまま長時間作業を行うことができ、腰への負荷を最大約4割低減できます。床から部材を持ち上げるなど、作業中に腰部にかかる負荷を低減させるとともに、腰痛などの身体に係るリスクを軽減させます。

今後も当社は、職方の労働環境をより良くするため、IoTやロボットなど作業負担を軽減させる新技術の導入・採用を図っていきます。

※1. 「HAL®」はサイバーダイン社の登録商標です。

■「HAL®腰タイプ作業支援用」の導入先（30台）

場所	台数	作業内容
東北工場、栃木二宮工場、竜ヶ崎工場、三重工場、奈良工場、九州工場	4台	部材の集積やピッキング、梁の加工作業など
新潟工場、中部工場、岡山工場	2台	

■ロボットスーツの概要について

商品名	HAL®腰タイプ作業支援用	 <p>Prof. Sankai, University of Tsukuba CYBERDYNE Inc.</p>
重量	約 3kg (バッテリーを含む)	
サイズ	縦 292mm × 横 450mm × 高さ 522mm	
動作時間	約 180 分	
充電時間	約 90 分	



以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	0 6 (6 3 4 2) 1 3 8 1
	東京広報グループ	0 3 (5 2 1 4) 2 1 1 2